

肺炎球菌(*Streptococcus pneumoniae*) 鑑別用試薬

2% デオキシコール酸ナトリウム水溶液



商品概要

Streptococcus pneumoniae は呼吸器科および耳鼻咽喉科領域において主要な原因菌の一つである。胆汁溶解試験は、肺炎球菌を鑑別する上で重要な検査法の一つである。近年オプトヒン耐性の *S. pneumoniae* やオプトヒン感性の *Streptococcus oralis* の存在が知られているが、このような特殊な性状を示す菌株においてオプトヒン試験のみで肺炎球菌か否かを鑑別するには限界がある。胆汁酸溶解試験を併用することにより、より正確な菌種同定を行うことが可能となる。

測定原理

Streptococcus pneumoniae は自己融解性が強く24時間以上培養すると菌体の崩壊が起こる。胆汁溶解試験は、自己誘拐が胆汁酸によって促進される性質を利用したものである。



株式会社スギヤマゲン

使用方法

- 1 35℃で24時間、5%炭酸ガス培養にてヒツジ血液寒天培地上に発育した菌の集落に、直接2%デオキシコール酸ナトリウム水溶液を1滴滴下
- 2 35℃30分間静置後、試薬を滴下した集落を確認し判定

判定方法

陽性： α 溶血を残して集落の消失（胆汁酸溶解）

陰性：変化なし（胆汁酸溶解なし）

保存

直射日光を避け室温にて保存してください。

品番	容量	価格（税抜）
SG-2-DEOXY	2mL	¥1,500-

〈製造〉

株式会社アクテック

〒362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町小室7044番地

〈販売〉

株式会社スギヤマゲン

〒113-0033 東京都文京区本郷2-34-9

TEL:03-3814-0285 FAX:03-3815-3045